

令和4年度 中央区立豊海小学校 外部評価報告書

評価委員：宮森孝一委員長、山内栄一郎副委員長、赤熊弥生委員
横田慎一郎委員、太田薫委員

報告書作成者：副校長 新屋由美子

評価時期 令和5年2月

1 重点目標の評価

重点目標1について

○確かな学力の定着

- ・学習活動への取り組みについては保護者の80%が満足と回答、児童の90%が学力を高められたと回答していることから学校の取り組みが効果的であると考えられる。
- ・家庭学習や欠席児童へのオンライン授業等を含めてICT機器を使った学習をさらに充実させていくことが必要である。

重点目標2について

○豊かな心の育成

- ・豊かな心の育成に関する設問は保護者の90%が満足と回答している。今年度様々な行事を再開したことや日頃の異学年交流、幼小交流活動等の成果である。
- ・児童の90%が友達に優しくしたり協力したりできている。さまざまな人との関わりを増やすことで豊かな心の育成をさらに進めてほしい。

重点目標3について

○健康な体づくりと体力の向上

- ・学校の体力増進の取り組みへの保護者の評価は高い。
- ・マイスクールスポーツ縄跳びについてめあてをもって取り組めなかった児童が25%いることから内容や方法にさらに工夫が必要である。

2 今後の改善に向けた意見

- ・学校が楽しくないと回答している児童が20%程度いることについては、それらの児童が他の設問にどう回答しているかを調べ、何に困っているのか分析することで対応策を考えていってほしい。
- ・今後も行事や日常の教育活動の中で子供たちが保護者や地域の人々と関わりながら学ぶ機会を増やしていってほしい。

3 その他の意見

- ・学校と地域やPTAとがよい関係で連携していることをさらに子供たちの教育に生かしてほしい。学校周辺の再開発が進むので地域との関係もさらに深めていきたい。